

(4) 昼夜間人口

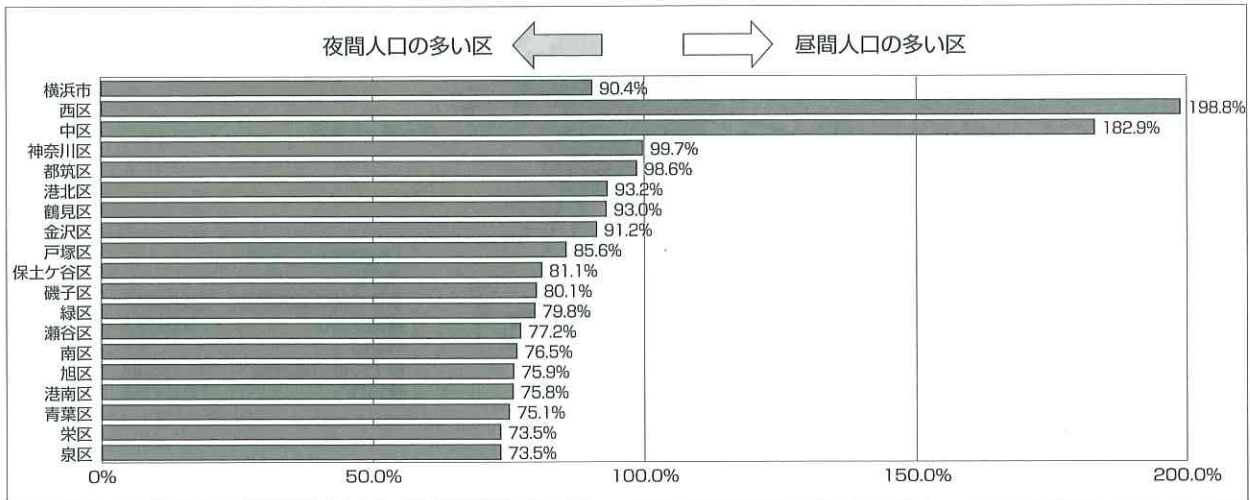
～ 青葉区は、夜間人口の割合が高い～

昼夜間人口比率とは、夜間（常住）人口100人あたりの昼間人口の割合です。

昼夜間人口比率が100を超える場合は、流出人口よりも流入人口が多く、昼間その地域に人が集まることを示します。逆に昼夜間人口比率が100に満たない場合は、通勤・通学のために人が出かけていくことを示します。

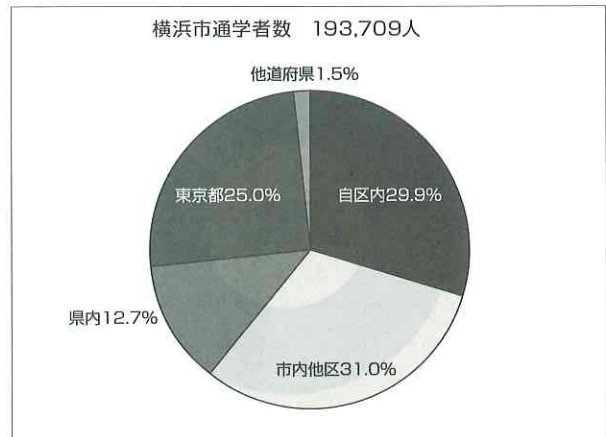
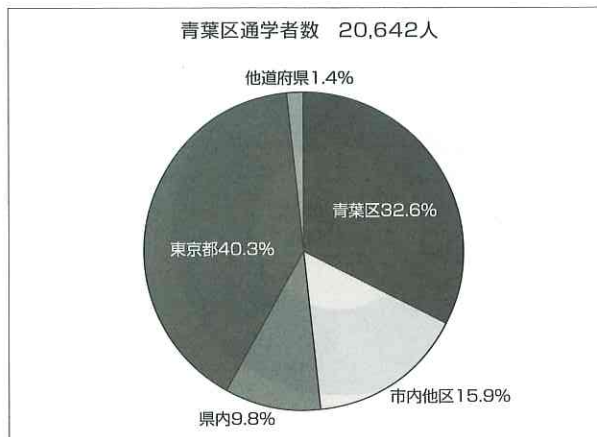
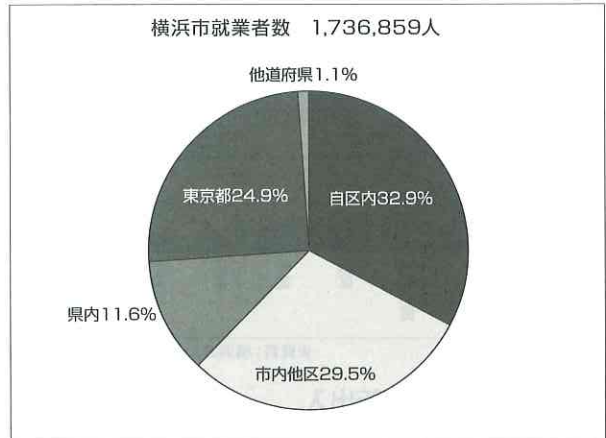
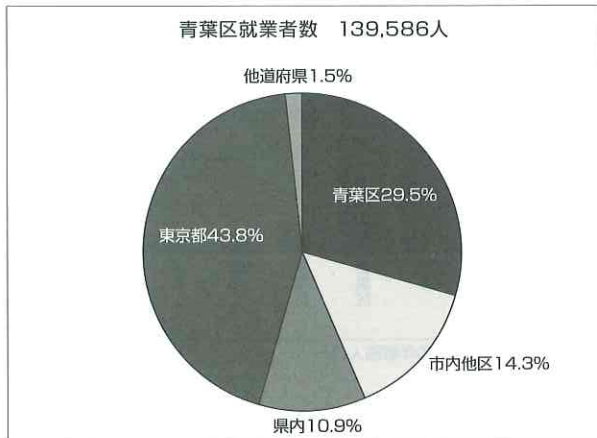
平成17年の国勢調査の結果では、青葉区の昼夜間人口比率は75.1%で、昼間は通勤・通学で出かけている人が多いことを示しています。

●18区別の昼夜間人口とその比率



※資料：国勢調査（平成17年10月1日現在）

●青葉区と横浜市の就業者数・通学者数の割合



※資料：国勢調査（平成17年10月1日現在）